

## 法人理念

ほくたち、わたしたちはみんなでそだつ

## 支援方針

安心して過ごせる場所を提供し、障がい特性や心身の発達に応じた様々な活動を行い、また利用者自ら興味のある活動を選択して充実した生活ができるように支援する。

社会活動にも参加し、障がい児とその家族・地域の様々な人との関わりが持てる機会を取りもち、地域社会の中で共に生活することを目的とする。

## 健康・生活

基本的な生活リズムの習得、挨拶や片づけ、身の自立など日常生活を送るうえで必要なスキルを身につけます。

- ・検温、手洗い指導、玩具の片づけ
- ・トイレトレーニング、着脱、など

## 運動・感覚

学習や情緒の発達の基礎となる様々な感覚の入力を促し感覚統合を行っていきます。楽しく身体を動かしていく中で、身体の使い方を学んでいきます。

- ・工作、おりがみ
- ・サーキット、バランスボール、ビジョントレーニングなど

## 本人支援 5領域

## 認知・行動

5感を通して情報が取得できるよう、環境の設定をしています。

空間や時間、数等に触れ、わかることやできることを増やします。

- ・絵カードやスケジュール、タイマーの使用
- ・パズル、点つなぎ など

## 言語・コミュニケーション

遊びを通して会話をする機会を増やし、発語を促します。楽しく会話をし、自信をつけていきます。

絵カードやジェスチャーなど視覚支援を組み合わせ、物や行動を伝える練習を行います。

- ・絵カード、ジェスチャー
- ・読み聞かせ、スキルドリル、自由遊び など

## 人間関係・社会性

他者への興味をもち人と関わる楽しさを感じられるよう支援します。相手の話に意識を向けたり、真似をする、聞く、待つ、必要な我慢等をルールのある遊びやごっこ遊びを通して楽しく学んでいきます。

- ・小集団遊び（ルールのある遊びや、玩具遊び）、
- ・自由遊び（ごっこ遊びや、まねっこ遊び） など

## 家族支援

連絡ノートやマチコミの利用、電話相談や面談も行い、助言や提案を行なっています。

都度、支援内容についての報告や集団生活での悩みに対しての助言や、必要に応じて関係機関との連携を図ります。

## 移行支援

進学時のライフステージの変化時に統一した支援を行なえるよう幼稚園・保育園や他児童発達支援事業所、相談支援事業所と情報を共有しています。

## 地域支援・地域連携

地域の様々な場所で適切な支援がけられるよう、普段から相談支援事業所などの関係機関と連携を図っていきます。

## 職員の質の向上

研修計画を作成し、定期的な事業所内研修の実施、外部研修の参加により職員の質の向上へと繋げていきます。

より良い支援ができるようスタッフ間での話し合いを大切にしています。

## 主な行事等

法人全体：ほっぽまつり  
事業所：クリスマス会、その他、季節行事や活動